

キャラクター名  プレイヤー名

シンドローム	ソラリス オルクス	ワークス	レネガイドビーイングD	カヴァー	神父
オプション		年齢	21(見た目)	性別	男
覚醒	生誕	衝動	解放	初期侵食率	45%
出自	使命	経験	喪失	邂逅	忘却

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	0	0	1			1	行動値	4
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	9
社会	5	1	0			6	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉	16	
回避	1		知覚			意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
「恐れなさい」	交渉	7r+16				コンセントレイト[LV2]/絶対の恐怖[LV5]/領域調整[LV1]/7 攻撃力+5
「恐れ慄け」	交渉	8r+16				コンセントレイト[LV3]/絶対の恐怖[LV6]/領域調整[LV2]/7 攻撃力+6
		0				
「神罰よ」	交渉	7r+16				コンセントレイト[LV2]/絶対の恐怖[LV5]/神の御言葉[LV5]/領域調整[LV1]/11 攻撃力+30

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲: 0 合計回避: 0

所持品		ロイス			
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	リス	消費
古代種(エンジントレネガイド)	P	N			
無辜の人々	P 庇護	N 憎悪			
東 大吾(あずま だいい)	P 連帯感	N 憐憫			
藤原桜月	P 庇護	N 憐憫			
野瀬 呉子&呉羽	P 好奇心	N 憐憫			
あの男	P なし	N 殺意			
女狐(冒涇者) □	P なし	N 拒絶			

最大財産P: 12 残り財産P: 9

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
ヒューマンズネイバー	1							
効果:								
オリジン:レジェンド	1							
効果:								
コンセントレイト	2	2	メジャー					
効果:								
絶対の恐怖	5	3	メジャー	視界	-	対決	-	
効果:	「攻撃力+LV」の射撃攻撃。装甲値無視							
神の御言葉	5	4	メジャー	-	-	対決	リミット	
効果:	前提:絶対の恐怖。攻撃力+[LV*5]。1シナリオに3回							
未知なる陣形	1	-	常時	至近	自身	自動	リミット	
効果:	前提:要の陣形。対象を3体から5体に変更。侵食率基本値を+5							
要の陣形	3	3	メジャー	-	3体	-	-	
効果:	対象を3体に変更。1シナリオにLV回							
領域調整	3	2	メジャー	-	-	-	-	
効果:	判定ダイスを+LV個							
隠された世界	1	1D10	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果:	対象が行なう「対象:単体」ではない攻撃の判定が行なわれる直前に使用。その攻撃の対象を単体に変更する。対象は改めて選択すること。1シナリオに1回							
ルーラー	5	6	セットアップ	視界	シーン(選択)	自動	Dロイス	
効果:	そのラウンド間、対象が行なうあらゆる判定のダイスを-LV個。1シナリオに3回。							
アクセル	5	1	セットアップ	視界	単体	自動	-	
効果:	行動値[LV*2]							
アウトレイジ	1	6	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果:	C値を-1する(下限値5) 暴走付与 1シナリオに1回							
テンパテーション	5	2	メジャー	-	-	-	-	
効果:	達成値+[LV*2]							

街の教会にて神父をしている、糸目の男。  
 性格は温和で争いを好まない。  
 平和を乱される事が嫌いで、その代名詞ともいえよう、FHやジャームに酷く嫌悪感を抱いている(なのでUGNIには積極的に協力する)  
 様々な人々の無意識に存在する『神』という漠然とした存在が集まって生まれた存在。  
 RBである事を自覚しているが、他者には隠している。  
 「神はいつでも私達を見守ってくださっています」「悪い事はするものではありませんよ」

○彼が信仰している「ということにしている」神  
 この神には「名」も「姿」も「神話」も存在しない。  
 あるのは、居るといふ「存在」と月の光に宿るといふ「触媒」である。  
 勿論、それだけで『無貌の神』が人の信仰など得られるはずも無い。  
 だからこそ彼は布教を行う。月明りは全てを見ている。  
 闇に沈んでいく哀れな羊達を、照らす希望として存在を成そうとする。  
 「神を信ずるのであれば、救いは必ずもたらされます。神を仇なすのであれば、神罰は必ず執行されます」  
 では、神を信じないのであれば？生きるも死ぬも勝手にすればいい。

